未来を守る仕事を体験！

防災について考える体験型ワークショップ開催



2026 年 10 月、「東京都 中小企業しごと魅力発信プロジェクト」の一環として、「防災について考える体験型ワークショップ」を開催いたしました。参加した大学生・大学院生に、弊社の事業紹介を行い、災害・避難行動体験ツールで防災の重要性と社会を支える仕事の魅力を体感していただきました。

ワークショップのテーマ

「自然災害から人命と財産を守る」

近年増加する豪雨災害や土砂災害を題材に、参加者には防災教材「EVAG（避難行動体験教材）」を活用しながら、災害発生時の判断や避難行動を疑似体験しました。災害対策には施設整備や防災工事などの「ハード対策」だけでなく、一人ひとりの避難行動や地域の助け合いといった「ソフト対策」も重要であることを学んでいただきました。

体験内容

① 会社紹介・社内見学

サンスイ・ナビコ株式会社の事業内容や、斜面防災・緑化技術を通じて社会インフラを支える仕事について紹介。若手社員との交流を通じて、リアルな働き方ややりがいについて話を聞いていただきました。

② EVAG を使った防災体験

参加者は高齢者や子どもなど様々な立場になり、災害発生時の避難行動をシミュレーション。実際の災害時に何が起こるかを考えながら、防災意識を高めていただきました。

③ コンサルティング提案ワーク

グループごとに、

- EVAG 教材を自治体や企業へ提案する方法
- EVAG を活用して弊社の斜面防災・復旧資材を PR する方法

を考え、営業担当になったつもりでプレゼンテーションを実施。社員からフィードバックを受けながら、課題解決提案の面白さを体験していただきました。

学生さんからの声

満足度調査では、参加者 9 名中 8 名が「とても満足」、1 名が「やや満足」と回答しました。

「何気ない日常の中に人々の努力の結晶があり、当たり前の社会と生活が成り立っていることを実感しました。」

「社員の方が優しく、会社の魅力が十分に伝わりました。」

「普段知ることのできない分野を扱う会社で、さらに知りたくなりました。」

サンスイ・ナビコ株式会社について



サンスイ・ナビコ株式会社は「斜面と緑のパートナー」として、斜面防災・緑化・調査コンサルティング・インフラメンテナンス事業を展開しています。国や自治体、民間企業の防災・減災対策に貢献し、人々の安全・安心な暮らしを支えています。

メッセージ

災害はいつ発生するかわかりません。だからこそ、社会インフラを守る技術と、人々の防災意識の両方が重要です。

今回のワークショップを通じて、学生の皆さんに防災の大切さと、「社会を守る仕事」のやりがいを感じてもらうことができました。私たちはこれからも、人と社会の未来を支える技術とサービスを提供してまいります。